令和7年度
内閣府
特命担当大臣表彰
奨励賞
神奈川県推薦

神奈川県・NPO法人pena

（神奈川県横浜市・平塚市）

【 受賞理由 】

○　当団体は、当事者（低出生体重児の親たち）により発足し運営されており、多様なニーズ、心理的な課題まで細やかな視点で拾い上げ、発信することで同じ悩み・不安を抱える多くの人へ支援を実施。

○　特に「搾乳できます」シンボルマークについては、行政（神奈川県）と連携することにより、短期間で効率的な普及に成功。

○　赤ちゃんの約10人に1人が低出生体重児として生まれている現代社会において、社会全体で搾乳に対する知識・理解を深めるとともに、外出先で搾乳が必要な親を心理面・物理面両方で支援する活動として大きな意味を持っている点を評価。

世界早産児デー写真展（2025年11月）

【 団体概要 】

➢ 2024年神奈川県平塚市において、低出生体重児家族の孤立を防ぐとともに、育児に関わる不安などの軽減を目指すことを目的に設立。神奈川県との連携のもと、低出生体重児の母親が、外出先でも安心して搾乳ができるよう、授乳室で搾乳ができることを示すシンボルマークの作成を全国で初めて行ったほか、心理面での支援として、実際に経験者と交流し相談できる場の提供や写真展を行っている。また、神奈川県は当団体等の協力のもと、低出生体重児の子育て手帳「リトルベビーハンドブック」の作成・配布を行っている。

【 功績・功労 】

➢ 行政（神奈川県）と連携した結果、「搾乳できます」シンボルマークは発表から2か月程度で 、市町村や商業施設等の神奈川県内約370箇所の授乳室で掲示されており、さらに全国各所からの問合せも多い。現在は、神奈川県のサイトから自由にダウンロードして使用できるようになっている。

➢ 今後も、当事者の目線に立って、自治体と協働しながら低出生体重児とその家族が、地域で安心して暮らせるよう、様々な取組を展開予定。

搾乳ができることを示すシンボルマーク

かながわリトルベビーハンドブック